

# 公益財団法人神戸国際協力交流センターウェブサイトリニューアル業務委託仕様書

## 1 件名

公益財団法人神戸国際協力交流センターウェブサイトリニューアル業務委託

## 2 目的

当財団では3つのウェブサイトを保有しているが、ウェブサイト開設から様々なコンテンツを追加してきた結果、コンテンツが入り組み、目的のコンテンツにたどりつけないなど、わかりづらい構成となり、全体的に使づらいサイトとなっている。全てを改変し、わかりやすく利用しやすいものとし、スマートフォン・タブレットへ対応させるとともに、当財団スタッフが更新しやすいウェブサイトに変更することにより、滞りのないサイト運営を実施し、在住外国人のためのポータルサイトに相応しいウェブサイトとなることを目的とする。

また、本業務の遂行にあたっては、外国人向け情報配信のノウハウやそのコンテンツ制作に必要な専門性の高い知識と技術が必要となるため、公募型プロポーザルにより事業者を選定することとし、広く企画提案を募集する。

## 3 業務概要

当財団の保有する以下の3サイトの内容をそれぞれ整理し、画面イメージや機能案の例示、新たな企画提案を行うこと。またウェブサイトのコンテンツ制作やサイト更新、保守業務について令和元年9月30日をサイトリニューアル一般公開日とし、令和2年3月末までのスケジュール案を示すこと。ただし、9月30日以前にサイトリニューアルが可能である場合（部分的なりニューアルが可能な場合も含む）には、それに沿ったスケジュール案を示すこと。

(ア) 公益財団法人神戸国際協力交流センター（以下K I C）

<http://www.kicc.jp/index.html>

目的：当財団の概要や活動内容を正しく伝えること。

(イ) 神戸国際コミュニティーセンター（以下K I C C）

<http://www.kicc.jp/kicc/index.html>

目的：当財団が運営するコミュニティーセンターの概要と活動内容を伝えること。

(ウ) リビングガイド

<http://www.kicc.jp/kicc/guide/index.html>

目的：神戸市に在住する外国人に向けてその生活に役立つ情報を配信すること。

## 4 業務内容

(1) ウェブサイトの企画・設計・分析

① 業務内容

- (ア) 企画会議及び編集会議の運営・議事録の作成
- (イ) 業務実施内容及び作業工程を示した業務計画書の作成
- (ウ) 現在のホームページのアクセス統計の分析及び同分析に基づく提案

## ② 各留意事項

- ・ ウェブサイトの全体構成・デザイン等を議論するため、神戸市及び当財団との企画会議を適宜開催すること。
- ・ ウェブサイトへの具体的な掲載内容等を議論するため、当財団との編集会議を適宜開催すること。
- ・ 企画会議・編集会議において、現在のホームページのアクセス統計の分析結果の報告及び同分析に基づく提案を行うこと。
- ・ 会議後、速やかに議事録を作成し、提出すること。

## (2) ウェブサイト制作

### ① 業務内容

- (ア) サイトの全体構成及びデザインの制作
- (イ) 現在のテンプレートの移行、新たなテンプレート（元となるデータは当財団が提供）の制作
- (ウ) 「日本語・文化サポーターについて」におけるインターネットマッチングシステムを支障なく利用できるように移行
- (エ) マルチデバイスへの対応（レスポンシブウェブデザインの導入等）
- (オ) 一般的に利用が可能なオーサリングツールの導入（CMS の導入等）
- (カ) SNS との連動
- (キ) SEO 対策

### ② 各留意事項

- ・ トップページ及びサイト全体のコピーライティングやデザインについては、外国人が利用しやすく、かつ外国人が興味を持つような独創的かつ魅力的なものとする。
- ・ トップページにK I C、K I C C、リビングガイドの全てを紹介する形へと変更すること。
- ・ トップページを日本語で作成し、トップページと同じ構成で他の言語（やさしい日本語と 10 言語（英語、中国語（簡体）、韓国・朝鮮語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語）のトップページ（以下、「多言語トップページ」と表記）を作成する。多言語トップページは、トップページと同じ構成にする。

なお、団体一覧の情報などは他の言語では作成しないため、多言語トップページはトップページより表示する項目が減る。言語別の作成ページについては、別添 1 の言語別作成ページ一覧表のとおりとする（ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語については、多言語トップページを除きフォーマットのみを作成するこ

と)。リビングガイドの情報については、現状の10%程度を削除する予定である（アクセス統計の分析結果に基づき最終判断を行う）。国際協力における神戸アジア都市情報センターとの連携事業については全て削除とするが、全ファイル一式を電子媒体で提供すること。

- ・外国人がトップページにアクセスした際に、すぐに自身の言語の多言語トップページにたどり着けるようトップページ（日本語）から各多言語トップページへの移動を分かりやすいものとする。
- ・トップページ及び各多言語トップページの上に、検索窓、写真を掲載するカバーページ（現在のものよりコンパクトなもの）を設けるとともにFacebookページとの連携を行う。検索窓は見つけやすい場所に設置し、各多言語での検索を可能とする。
- ・トップページ及び各多言語トップページに掲載する情報については、カードタイプに分け、プルダウン等で表示できるようにし、国際的に通用するアイコンなどを利用しカードによって掲載内容全体が把握できるようにする。各カードについては、リビングガイドの情報を一番上に表示し、KICC、KICの順に配置し、色やデザインによってわかりやすくする（詳細な配置内容は企画会議・編集会議において決定する）。外国人のポータルサイトとしてふさわしくなるようリビングガイドをメインとすること。
- ・「神戸市ホームページ作成ガイドライン」に沿って、ユーザビリティを考慮し制作すること。

[http://www.city.kobe.lg.jp/other/arukikata/web\\_accessibility/guideline.html](http://www.city.kobe.lg.jp/other/arukikata/web_accessibility/guideline.html))

ただし、外国人の利用しやすさを最優先とする。

- ・外国語が正確に表示されるようにする。
- ・グーグル翻訳機能を使い他の言語にも対応できるようにすること。
- ・本業務の目的に沿ったサイトの全体構成を検討・提案し制作すること。  
また、上記以外のより良い独自企画や今後の展開について、良い提案がある場合は、提案可能とする。
- ・インターネットマッチングシステム  
<http://www.kicc.jp/kicsystem/matching/index.cgi>については、参加申込書の提出があった事業者システム内容が分かる書類を提供する。参加申込者は、知り得た情報等を本プロポーザルの参加のためだけに使用することとし、これらを他の目的に使用し、又は他の者に漏洩してはならない。
- ・PC及びスマートフォンなど、マルチデバイスでの利用を考慮すること。  
ただし、デバイスごとに別のサイトを制作するのではなく、同ドメイン・同ページを使用し、画面サイズによって最適化される構造とすること。
- ・当財団の担当者が、容易にコンテンツの作成や修正ができ、また、最新の情報や映像、及びリンク先を更新・公開できるページを設けること。また、各担当者のPC

から容易に更新できること。

- ・当財団の担当者が容易に情報更新できるように CMS を導入するものとし、操作性の高いソフトを採用もしくは独自に開発すること。
- ・html、CSS をはじめとするウェブプログラミングに精通していないものでも、コンテンツのレイアウトが一定の制約の中で自由に設定可能な管理画面であること。
- ・初期構築に伴う CMS 操作は原則として受託者がすべて行うものとする。
- ・構築後の CMS 操作は、当財団及び受託者の双方が使用可能にすること。
- ・当財団に対して、CMS の操作に係る管理者権限・ID を用意すること。

### (3) 動作環境の構築及び保守

#### ① 業務内容

- (ア) サーバー・ソフトウェア等の調達
- (イ) HTTPS への移行
- (ウ) セキュリティー対応
- (エ) システムトラブル対応

#### ② 各留意事項

- ・サーバーについては、新たなものを提案することも現在のものを使用することも可能とする。ただし、本仕様書に沿ったものであることを受託者が確認すること。
- ・当財団が所有する情報資産の機密性、完全性、可用性を確保した運用が可能なシステムとすること。
- ・システム、ハード、ネットワーク環境全般において、脆弱性が報告されていないかを常に確認し、アップデート等のメンテナンスが必要な場合は、速やかに対応すること。
- ・クラウドデータセンターにおけるセキュリティとしてセキュリティカード等で入室制限を行い、部外者の不正な侵入を防ぐなど、データセンターの物理的なセキュリティ対策がされていること。
- ・OS、データベースや操作状況等に関するログを取得できるようにすること。
- ・安全なプログラミングを行い、公開前に十分なセキュリティテストを実施したうえで、別添2のホームページサーバ等確認チェックリストと別添3のウェブアプリケーションのセキュリティ実装チェックリストのチェック項目が全て「はい」の状態を維持すること。
- ・1日1回、作成したウェブサイトコンテンツファイル等関連データについてバックアップを取得し、常に1週間分のデータを保持すること。
- ・ウィルス対策を実施し、ウィルス定義ファイルは1日1回以上最新状態に更新されるようにすること。
- ・ハードウェアの障害が起きた場合、翌営業日中に復旧できる体制にあること。
- ・システムのアクセス権について ID・パスワードが適切に管理され、パスワード盗難

対策がされていること。

- ・不正アクセス等が発生した場合、アクセスログを基に分析・調査を行うこと。
- ・本番用と検証用（予備用）の環境を用意すること。
- ・クラウド利用に係る利用料や通信費などの費用は受託者が負担するものとし、見積金額に含める事。
- ・OS・ウィルス対策ソフトは商用サポートもしくは同等のサポート付きであること。
- ・クラウドサーバのOSは安定したバージョンの新しいものを採用すること。
- ・ウィルス対策ソフト及びミドルウェアなどを導入し、クラウドサーバにインストール設定した上で、同サーバー内に各ページを作成し、本サイトを構築すること。
- ・商用サポート付きのOSについて、ライセンスが必要となる場合は、受託者において、必要となるライセンスを調達するものとし、その費用も見積金額に含めること。
- ・ミドルウェア等について、管理・運営が必要なソフトウェアは、安定したバージョンで新しいものを採用すること。また、すでに判明しているセキュリティーホールについてはすべて対策を講じるとともに、機能面に関して最新の状態にすること。
- ・ウィルス対策ソフトについて利用期間中は最新のウィルス定義ファイルを自動更新できるようにすること。
- ・利用者がフォームなどにより、個人情報を入力する場合や認証を必要とするページを作成する場合にはSSL/TLSにより暗号化された通信が行われること。SSL/TLSの使用にあたり、ライセンス等の費用が発生する場合は、その費用も見積金額に含めること。
- ・閲覧者のパソコン、タブレット端末及びスマートフォンにおいて、OS及びブラウザについては、最新のバージョンだけでなく、使用頻度が高いブラウザが対応できるようにしておくこと。
- ・安全なプログラミングを行い、公開前に十分なセキュリティテストを実施すること。
- ・公開を一時的に停止する場合に備え、「只今、メンテナンス中」のアナウンスページを事前に準備すること。

#### **(4) ドメイン**

- ・ドメインは当財団がすでに取得しているドメインを使用すること。

#### **(5) ウェブサイトのマニュアル作成**

##### **① 業務内容**

オーサリングツールを使用した、職員による更新を想定したページの管理・運用マニュアルを作成するとともに、職員向けの説明会を2回実施すること。

##### **② 留意事項**

本サイトを継続的に活用することを踏まえ、職員が情報更新できるよう、分かりやすい内容のマニュアルを作成すること。

## (6) 効果測定等

### ① 業務内容

アクセス履歴の調査及び分析（トラッキング）等

### ② 留意事項

- ・ユーザーの動向調査として、いつ、どこから、どのくらい、どのページへやって来たかなど、分析（トラッキング）を行うこと。
- ・さらなるアクセス数の増加が図れるような改善策がある場合は、当財団と別途協議の上、デザインやテンプレート、記事の修正等を行うこと。

## 5 納期及び成果物

### (1) 納期

下記スケジュールにて成果物を納入すること。

- ① サイトリニューアル 令和元年9月30日（別途提案により協議を行う。）
- ② 年間の更新を終えた後の全ページ 令和2年3月31日

### (2) 確認

当財団は、納期までに納品を受けた成果物について確認を行う。なお、受託者はコンテンツの内容、プログラムの動作等について必要なテストを実施し、成果物の確実性に万全を期すこと。また当財団からの修正等の指示があった場合は速やかに対応すること。

### (3) 成果物

#### ① 開発ドキュメント（変更、追加、削除その他の履歴を記録すること。）

- (ア) ホームページ設計書      サイト構成図  
基本仕様書（データ構造、画面遷移等）  
ファイル一覧（ディレクトリマップ）  
その他システム設計に関連するドキュメント等
- (イ) テスト結果報告書      各種テスト内容一覧（テスト方法、テストデータ、  
判定基準等）
- (ウ) コンテンツ 開発したコンテンツ
- (エ) ドメイン名 新規取得したドメイン名
- (オ) マニュアル ウェブサイトの管理・更新マニュアル一式
- (カ) 議事録 打合せにかかる議事録一式

#### ② 納品場所

公益財団法人神戸国際協力交流センター総務部総務課  
（神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル2階）

#### ③ 検収方法

(ア) 当財団は、上記①に掲げる成果物について、契約書、業務仕様書等に基づきウェブ

サイトの稼働及びドキュメント等について必要な検査を行う。

(イ) 上記(ア)において指摘があった場合には、受託者は当財団の指示に従い適正に対応するとともに、再度確認を得なければならない。

## 6. その他の事項

### (1) 実施体制

- ・ 本仕様書に記載した業務を円滑かつ確実に遂行することが可能な体制を整備すること。  
また、業務全体を統率する業務遂行責任者をおくこと

### (2) 開発環境

- ・ 設計、開発等については、受託者において開発環境を用意すること
- ・ 本業務を実施するうえで必要となる機材については、本件受託者において準備することとし、その所要経費は契約金額に含まれるものとする

### (3) 瑕疵担保責任

- ・ 成果物の納品日から起算して1年以内に障害が発生した場合、受託者は速やかに原因究明に協力しなければならない
- ・ 上記により対応した受託者は、発生した事態の具体的内容、原因、対処措置を内容とする報告書を作成のうえ、当財団が指定する期日までに提出すること
- ・ 上記により究明した原因を修正するため、必要なプログラム、データ等を納入済みのコンテンツ、開発ドキュメント等へ適用するとともに、正常な稼働が確認できるまで必要な調整を行うこと
- ・ 上記対応に係る全ての経費については、受託者が負担するものとする

### (4) 再委託について

- ・ 原則として、本業務の全部または一部を第三者に再委託してはならない。ただし、事前に書面にて報告し、当財団の承諾を得たときは、この限りではない

### (5) 著作権の帰属

この契約により作成される成果物の著作権は以下に定めるところによる

- ・ 成果物の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。）は発注者である当財団に無償で譲渡するものとする
- ・ 受託者は、当財団の事前の回答を得なければ、著作権法第18条及び第19条を行使することができないものとする

### (6) 秘密の遵守

- ・ 受託者は、本業務により知り得た情報等を本業務においてのみ使用することとし、これらを他の目的に使用し、又は他のものに漏洩してはならない。本業務の契約が終了し、又は解除された後においても同様とする

### (7) 仕様変更

- ・ 受託者は、本仕様書の変更を必要とする場合には、あらかじめ当財団と協議のうえ、承認を得ること

**(8) 記載外事項**

- ・ 本仕様書に定めのない事項または本仕様書について疑義の生じた事項については当財団と受託者とが協議して定めるものとする

**(9) 帳簿等の保管**

- ・ 受託者は、委託料の対象となる経費の支出状況等が分かる帳簿等を整備するものとし、本業務を完了し、又は中止し、若しくは廃止した日の属する年度の終了後5年間これを保存しておかなければならない

**(10) 第三者の権利侵害**

- ・ 受託者は、納品する成果物について、第三者の商標権、肖像権、著作権、その他の諸権利を侵害するものではないことを保証することとし、成果物について第三者の権利を侵害していた場合に生じる問題の一切の責任は、受託者が負うものとする